

# 記紀の道

～地域の宝をつなぎ心を育む～



妻北地域づくり協議会／  
映画「みちのみちのり」製作委員会／西都市 宮崎県 西都市

## 1 社会資本の概要

西都市には、一ツ瀬川の河岸段丘上に三百基余りの古墳が点在する日本最大級の西都原古墳群があります。平成30年に日本遺産に認定され、年間百万人が訪れる県内有数の名所です。また、河岸段丘の中段域には、日本最古の歴史書「古事記」「日本書紀」に記された日向神話にまつわる伝承地が点在していま

す。これらの伝承地をめぐる道が「記紀の道」です。平成17年に整備計画を策定し、令和3年度に整備が完了しました。点在していた伝承地や、巨木や水辺などの自然が1本の道でつながり、まるで大きな公園の中を歩いているような道が整備されました。



「記紀の道」沿いに流れる逢初川(あいそめがわ)



神話の伝承地が溶け込む日常の散歩道



「記紀の道」を歩いて稲作体験へ

## 2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

妻北地域づくり協議会は、住民参加型で地域資源の再認識や郷土愛を育む活動、住民同士の繋がりや来訪者との交流を深める活動に取り組んでいます。手づくり郷土賞(一般部門)などの受賞により、市民に「記紀の道」が認知されるようになりましたが、地区外への広がりには弱い状況でした。そこで、記紀の道に携わった有志が、映画「みちのみち

のり」製作委員会を立ち上げ、クラウドファンディングで映画を製作しました。クラウドファンディングによって地域を巻き込み、市内外にファンを増やし、上映によって知られていなかった「記紀の道」の魅力を伝えることができました。上映会やトークイベントを重ね「記紀の道」との繋がりを増やしています。



地域の皆さんに応援していただいたクラウドファンディング



記紀の道の日常をつくる「人」たちの目線から魅力を伝えるドキュメンタリー映画

## 3 活動の成果や波及効果等

歩こう会など「記紀の道」での活動を体験した子どもたちは、高校生となり、もっと「記紀の道」を広めようとランタンで飾るアイデアを提案します。妻北地域づくり協議会や市民も製作に協力し、約2000個のランタンを記紀の道に飾りました。地域の方と交流し、古墳まつりの参加者をもてなす高校生の活動が、「記紀の道」の魅力をさらに高めました。



古墳まつりのたいまつ行列に合わせて「記紀の道」をランタンで飾った妻高生

## 4 前回受賞時からの活動の発展内容

これまでの花植えや小学生の稲作体験に加え、ホテルの環境整備、古代ハス栽培の拡大、フジバカマの栽培など、歩く楽しみを線でつなぎ、季節ごとの動植物に出逢える風景づくりに発展しました。また、稲作体験については、学校の授業として採用されるようになり、収穫後の餅つきは学校の中庭で行われ、下級生の憧れの授業となっています。

## 喜びの声



### 受賞者

妻北地域づくり協議会  
映画「みちのみちのり」  
製作委員会

### コメント

この度は栄えある大賞を頂きありがとうございます。「みちのみちのり」製作委員会は市外の西都ファンの方による活動で、上映により「記紀の道」を広め、新たな繋がりを生んでくれました。今回の受賞や来訪者が増えること、子ども達からの感謝の言葉をモチベーションに、地道な活動を継続し、一つ一つをさらに良くしていきたいと思ひます。

### 活動の内容

(妻北地域づくり協議会)  
歩こう会、稲作体験、たいまつ行列支援、フジバカマや大賀ハス栽培、ホテルの環境整備、清掃活動等(映画「みちのみちのり」製作委員会)  
上映会+トークイベントの開催

### 活動の経歴

- 平成25年 妻北地域づくり協議会設立
- 令和元年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞  
グッドデザイン賞受賞
- 令和 3年 映画「みちのみちのり」製作委員会設立  
クラウドファンディングで映画を製作
- 令和 4年 映画上映

所在地	宮崎県西都市大字三宅
活動主体及び連絡先	妻北地域づくり協議会 (TEL:0983-30-3090) 映画「みちのみちのり」製作委員会 映画上映については、 kikinomichi.movie@gmail.comまで
対象となる社会資本	逢初川歩行者専用道路 ※管理者:宮崎県西都市

\* 記紀の道無料ガイド 10:00~15:00(月曜休み) 連絡先(このはな館案内所)090-9728-2545

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編